

# 記事に関するデータを まとめて読み込む

サンプルで使用する記事は、WordPress のインポート機能を利用して  
まとめて読み込むことができます。

- 1 サンプルで使用する記事をまとめて読み込むためには、ダウンロードデータの「contents」フォルダに収録した「posts.xml」というファイルをインポートします。

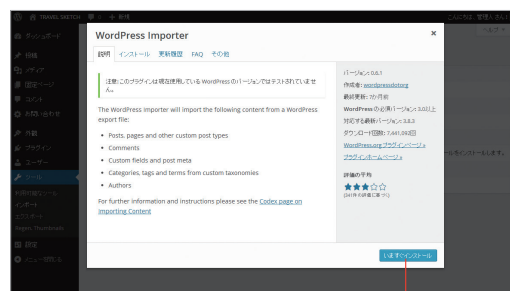
そこで、[ツール>インポート]で「WordPress」をクリックします。



WordPress

「WordPress」をクリック。

- 2 右のように「WordPress importer」プラグインのインストール画面が開きます。記事に関するデータを読み込むためには必要なプラグインですので、「いますぐインストール」をクリックします。



「いますぐインストール」をクリック。

- 3 プラグインのインストールが完了したら、「プラグインを有効化してインポートツールを実行」をクリックします。



プラグインを有効化してインポートツールを実行

「プラグインを有効化してインポートツールを実行」をクリック。

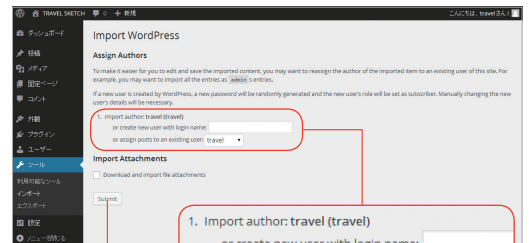
- ④ インポート画面が開きますので、「ファイルを選択」で①で用意した「posts.xml」を選択し、「ファイルをアップロードしてインポート」をクリックします。



「ファイルを選択」でposts.xmlを選択。

「ファイルをアップロードしてインポート」をクリック。

- ⑤ 読み込む記事の投稿者を誰にするかを指定します。「assign posts to an existing user」で既存のユーザーを選択し、「Submit」をクリックします。

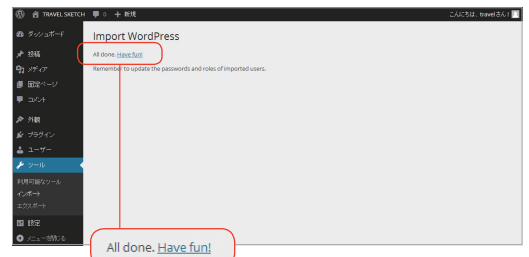


1. Import author: travel (travel)  
or create new user with login name:  
or assign posts to an existing user: travel

「Submit」をクリック。

既存のユーザーを選択。

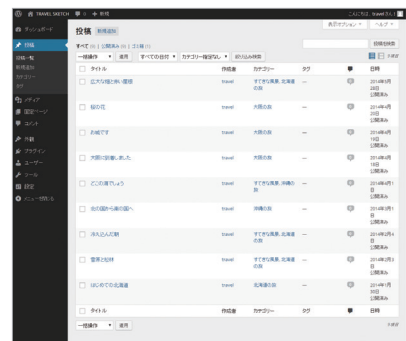
- ⑥ 「All done. Have fun!」と表示されたら、記事のインポートは完了です。



記事の読み込みが完了。

- ⑦ 【投稿＞投稿一覧】を開くと、9件の記事が読み込まれていることが確認できます。

なお、読み込んだ posts.xml は WXR (WordPress eXtended RSS) 形式のファイルで、記事に関するデータ（タイトル、本文、投稿日、カテゴリーなど）が含まれています。【ツール＞エクスポート】では投稿済みの記事や固定ページに関するデータを WXR 形式で出力し、バックアップすることも可能です。



投稿一覧。